






# 製品安全データシート

危険記号	保護具	記号
 	   	規定されていません

発行日 2014年6月6日

改訂日 2014年6月24日

改定番号

## 1. 製品及び会社情報

製品名 PathScan® Sandwich ELISA Control Phospho Cell Extract I, II

製品コード 7988, 7989

推奨用途 人に使用しないこと。 研究上の使用のみ。

### 会社

CSTジャパン株式会社  
 東京都千代田区内神田1-6-10 笠原ビルディング10階  
 TEL: 03-3295-1630

登録番号 S031

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

#### 注意喚起語



#### 警告



#### 危険有害性情報

- 強い眼刺激
- 水生動物に毒性
- 長期的影響により水生生物に毒性

眼に対する重篤な損傷・眼刺激	区分2A
水生環境急性有害性	区分2
水生環境慢性有害性	区分2

### 物理化学的危険性

#### 注意書き:

- 取扱後は眼をよく洗うこと。
- 適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。
- 環境への放出を避けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合：医師の診断、手当てを受けること。漏出物を回収すること。

- 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で優しく洗うこと。
- 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- 皮膚に刺激があるか発疹がある場合：医療機関で診断をうけること。
- 吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

### 3. 組成、成分情報

製品タイプ 混合物

#### 危険有害成分

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
ポリ(オキシエチレン)＝ p-(1,1,3,3-テトラメチルブチ ル)フェニル＝エーテル	30-50	C34H62O11	7-172		9002-93-1

### 4. 応急措置

目に入った場合	多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
吸入した場合	気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
医師に対する特別な注意事項	データなし

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

#### 不適切な消化剤

情報なし。

#### 特有の危険有害性

加熱されると分解して、腐食性及び/又は毒性の煙霧を発生するおそれがある。  
火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。

#### 特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。  
安全に対処できるならば着火源を除去すること。

#### 消火を行う者の保護

適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

### 6. 漏出時の措置

**6. 漏出時の措置**

人体に対する注意事項、 保護具および緊急措置	直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 関係者以外の立入りを禁止する。 密閉された場所に立入る前に換気する。 全ての着火源を取り除く。
環境に対する注意事項	環境中に放出してはならない。
回収・中和	不活性材料（例えば、乾燥砂又は土等）で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。
封じ込め及び浄化方法・機材	危険でなければ漏れを止める。
二次災害の防止策	排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐこと。

**7. 取扱い及び保管上の注意**

取扱い	
技術的対策	特別に技術的対策は必要としない。
局所排気・全体換気	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
安全取扱い注意事項	取扱後は眼をよく洗うこと。 適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。
接触回避	データなし。
保管	
技術的対策	特別に技術的対策は必要としない。
保管条件	-
容器包装材料	データなし。

**8. 暴露防止及び保護措置**

設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には、適切な洗眼器と安全シャワーを設置すること。 ばく露を防止するため、作業場には適切な全体換気装置、局所排気装置を設置すること。
保護具	
手の保護具	適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具	適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用すること。
呼吸器の保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。
適切な衛生対策	
取扱い後はよく手を洗うこと。	

**9. 物理的及び化学的性質**

物質の状態	凍結乾燥粉体
物理的状态	情報なし。
臭い	情報なし。
臭気の閾値	情報なし。
pH	7-9 (5%aq soln)
融点/範囲	データなし
凝固点	情報なし
初留点	情報なし

**9. 物理的及び化学的性質**

沸点・沸騰範囲	データなし	
引火点	データなし	
蒸発速度	データなし	
空気中での可燃性限界	上データなし	下データなし
爆発特性	情報なし	
酸化特性	情報なし	
蒸気圧	データなし	
蒸気密度	データなし	
比重	データなし	
水溶性	情報なし	
溶解性	可溶	
n-オクタノール／水分配係数	データなし	
自然発火温度	データなし	
分解温度	情報なし	
粘度	情報なし	

**10. 安定性及び反応性**

安定性	通常の状態では安定。
避けるべき条件	データなし
混触禁止物質	特に言及するべき物質は無し。
危険有害な分解生成物	通常使用下ではない
反応性	通常の条件下では安定である。

**11. 有害性情報****製品情報**

経口	データなし。(GHS分類：分類できない)
経皮	データなし。(GHS分類：分類できない)
吸入した場合	
吸入(ガス)	GHSの定義における液体である。(GHS分類：分類対象外)
吸入(蒸気)	データなし。(GHS分類：分類できない)
吸入(粉じん・ミスト)	データなし。(GHS分類：分類できない)

**慢性毒性・長期毒性**

発がん性	情報なし。
刺激	情報なし。
腐食性	情報なし。
感作性	情報なし。
神経疾患	情報なし。
変異原性影響	情報なし。

生殖器への有毒	情報なし。
発生毒性	情報なし
目標臓器効果	情報なし。

## 1 2. 環境影響情報

### 生態毒性

残留性/分解性	情報なし。
生体蓄積性	情報なし。
移動性	情報なし。

## 1 3. 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器・包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 1 4. 輸送上の注意

<u>IMDG/IMO</u>	規定されていません
<u>ICAO</u>	規定されていません
<u>IATA</u>	規定されていません
<u>DOT</u>	規定されていません
<u>TDG</u>	規定されていません
<u>MEX</u>	規定されていません
<u>RID</u>	規定されていません
<u>ADR</u>	規定されていません
<u>ADN</u>	規定されていません

## 1 5. 適用法令

### 国際在庫調査

TSCA	-
EINECS/ELINCS	-

## 15. 適用法令

DSL/NDSL	-
PICCS	-
ENCS	-
中国	-
AICS	-
KECL	-

### 説明

TSCA - 米国：有害物質規制法 セクション8 インベントリー  
 EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/欧州届出化学物質リスト  
 DSL/NDSL - カナダ国内物質リスト/カナダ非国内物質リスト  
 PICCS - フィリピン化学品および化学物質インベントリー  
 ENCS - 化審法  
 IECSC - 中国既存化学物質目録  
 AICS - オーストラリア既存化学物質リスト  
 KECL - 韓国既存化学物質目録

タイトルVIIの規制に達する	情報なし。
毒物および劇物取締法:	-
化学物質排出把握管理促進法:	第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1）（政令番号:1-408）（ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル）
化審法	第3種監視化学物質（法第2条第6項）（政令番号:3監-42）

## 16. その他の情報

改訂日

改定メモ

推奨される制限

### 免責条項

このMSDSの情報は、その公開の時点において弊社の有する知識、情報及び見解の限りにおいて作成されています。提供した情報は、安全な取り扱い、使用、加工、貯蔵、輸送、廃棄及び放出のためのガイドのみを意図としたものであり、品質を保証しているものではありません。この情報は指定した特定の物質のみに関するものであり、他の物質とともに使用する場合、または他のプロセスで使用する場合はこのMSDSに記載のない限り適用されないことがあります。